

青少年教室 徳川アイスをつくろう！ をのぞいてみよう☆

厳しい暑さが続く今年の夏休み、皆さんはいかがお過ごしでしょうか。暑い日にはひんやりとしたアイスを食べ、涼しく夏を過ごしたいですね。そんな暑い夏にぴったりの親子イベント「徳川アイスをつくろう！」が開催されましたので、ご紹介いたします☆

弟：徳川昭武



兄：徳川慶喜



徳川アイスとは？

日本人がアイスに出会ったのは江戸時代。15代将軍・徳川慶喜の代わりにパリ万国博覧会に向かった弟の徳川昭武は、船の中で初めてアイスを食べ、以来大好物となり、後にレシピを書き残して兄・慶喜に伝えました。



10:00～

戸定邸(国指定重要文化財)を見学！

イベントの前半では、徳川昭武が暮らしていた戸定邸を見学しました。ガイドさんのお話に真剣に耳を傾けながら、明治時代の部屋のつくりや 23 ある部屋のそれぞれの用途などについて学びました。



11:00～

お待ちかねのアイスづくりタイム！！

講師：田島加寿央シェフ

イベント後半は、市民会館に移動しお待ちかねのアイスづくりです。講師の田島シェフは、松戸市で生まれ育ち、なんと12年もこの講座で講師をやられているとのこと。

アイスの作り方を教えていただく中でも、「卵と玉子の違いって知ってる？」「何度で沸騰する？」「何度で凍る？」など子どもたちと楽しくコミュニケーションをとりながら、わかりやすく教えてくださいました。



↓まずは、シェフがアイスの原液の作り方をレクチャー！
材料は牛乳、砂糖、卵黄、レモン汁です。



↓協力して一生懸命混ぜ混ぜ。



→レモンを切る
のはシェフと一
緒に慎重に！
包丁の使い方
も学びます。



アイスが固まるにはコツがいるよう
で、今回は最初の成功者が現れるま
で 25 分ほどかかりました。
1人成功すると、自分もアイスを完成
させようと、子どもたちのアルミ缶
を回す手が速くなり、続くように何
人か成功していました！



←それぞれ家から持ち寄っ
たアルミ缶に原液を入れ、
塩を振った氷の中でのくるく
る回すよ～！



子どもたちに楽しくわかりやすく教えて
いただきありがとうございました！家
でもまた挑戦してみたいと思います！

↑苦勞してやっと固まったアイスもスプーンですくうとあっとい
う間に溶けてしまいます。溶ける前に「パクツ」と食べることがで
きた子どもたちの顔は幸せそうでした。



青少年会館では、小中学生が何事にも進んで取り組む意欲やコミュニケーション
能力、自己肯定感等、社会を生き抜く力を育むため、学校外の体験学習に自ら生
き生きと取り組む機会として、上記のような青少年教室を開催しています。

夏の講座は終了しておりますが、過去に開催した講座の一覧や秋以降の開催予
定については HP に随時掲載されますので、ぜひご覧ください☆



青少年教室 HP

